

SJクイズ?

[問題編]

Q

1 平成20年中の交通事故で最も多い事故類型は車両相互事故の「追突」ですが、その構成率は次のうちどれ？

- ①約25%
- ②約30%
- ③約35%
- ④約40%



Q

2 平成20年中、原付以上運転者（第1当事者※）による交通事故を法令違反別にみると、最も多い違反は安全不確認（構成率31.5%）ですが、次に多い違反はどれ？

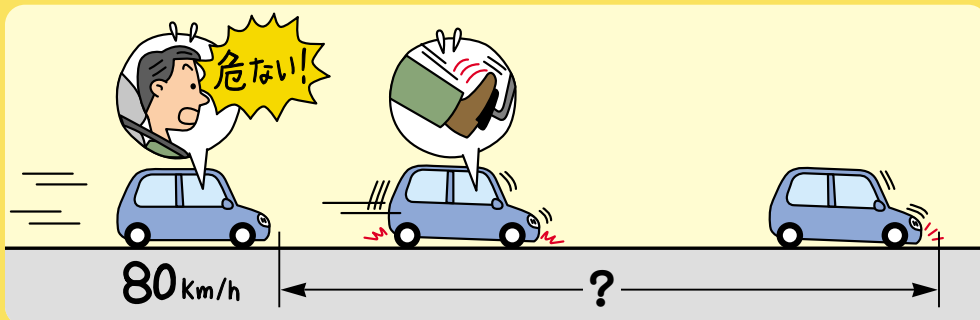
- ①脇見運転
- ②漫然運転
- ③一時不停止
- ④信号無視

※第1当事者＝交通事故の当事者のうち、過失が最も重い者又は過失が同程度の場合は、被害が最も軽い者

Q

3 乾いた舗装路面を80km/hで走行中のクルマが危険を認知して急ブレーキをかけた場合の停止距離（空走距離+制動距離）の目安は、次のうちどれ？

- ①約44m
- ②約54m
- ③約76m
- ④約93m



【使用上の注意】

●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください
本田技研工業（株）安全運転普及本部 TEL:03(5412)1736



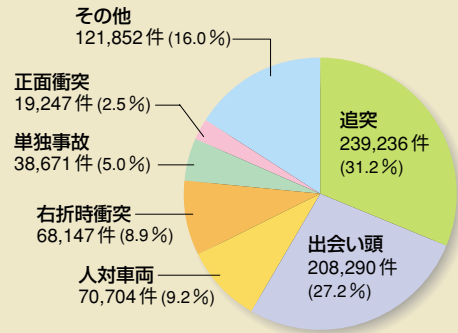
Q 1

解答 ②約30%

<解説>

平成20年中の交通事故件数を事故類型別にみると追突が最も多く、全体の31.2%を占める。(警察庁資料)

●事故類型別交通事故件数(合計766,147件)



Q 2

解答 ①脇見運転

<解説>

平成20年中の原付以上運転者(第1当事者)による交通事故件数を法令違反別にみると、安全不確認が約3割(31.5%)を占め最も多く、次いで脇見運転(15.9%)、動静不注視(10.8%)の順に多く、安全運転義務違反が全体の約4分の3(74.2%)を占めている。(警察庁資料)

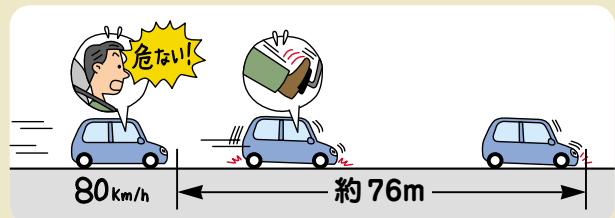
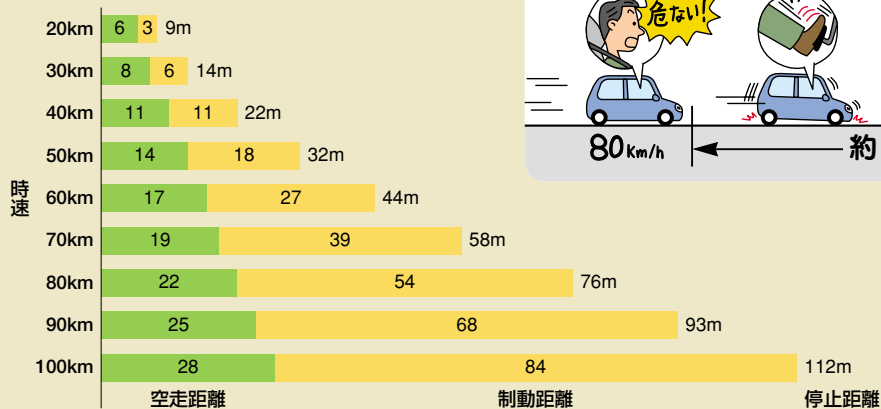
●原付以上運転者(第1当事者)の法令違反別事故件数

1. 安全不確認 (31.5%)
2. 脇見運転 (15.9%)
3. 動静不注視 (10.8%)

Q 3

解答 ③約76m

●速度と停止距離の目安



※「空走距離」は「反応時間」を1秒として算出したもの ※このグラフは乾燥舗装路面で急ブレーキをかけた場合の一例

【使用上の注意】

●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください
 本田技研工業(株) 安全運転普及本部 TEL: 03 (5412) 1736